

＜学習方法の参考例＞

休業期間中も1日の過ごし方の予定を決め、規則正しい生活習慣と学習習慣を維持することが大切です。以下に学習方法の参考例を紹介します。可能な範囲で取り組んでみましょう。

＜国語＞

- 教科書などの文章を読み、感想文や紹介文などを書いてみる。
- 本、新聞などにある知らない語句の意味を調べ、漢字をノートなどに練習してみる。

＜社会＞

- 授業で学習した内容を教科書などで振り返り、さらに調べてみる。
- 今後学習する部分について疑問に思ったことを教科書などで調べたりする。

＜数学・理科＞

- 教科書の復習問題や補充的な問題に取り組んでみる。
- 計算問題や公式を使う問題を集中的に行ってみる。

＜音楽＞

- 自分のお気に入りの音楽のよさや美しさなどについて、その音楽の推薦文を書いてみる。
- 校歌の歌詞の意味について考えてみる。

＜美術＞

- 家庭でできる範囲で、身近な人物や動植物を捉えて様々な視点でスケッチを描いてみる。
- インターネット等で美術作品を鑑賞し、作者の心情などについて考え、まとめてみる。

＜保健体育＞

- 授業で学習した内容で、家庭内でもできる運動（腕立て伏せなど）を行ってみる。
- オリンピックについて調べ、レポートをつくってみる。

＜技術・家庭＞

- 家庭内の食器や家具、電気製品などについて、どのような工夫がされているかを考え、ノートなどにまとめてみる。
- 家の食事の献立を考えてみる。

＜英語＞

- 英単語をたくさん書いて、つづりと意味を覚える。
- NHKのラジオやテレビ放送を視聴し、英語に触れてみる。

＜道徳＞

- 身のまわりで起こっていることについて、様々な人々の立場から考えてみる。

〔活用できるサイトの例＜インターネット環境がある人は活用してみてください＞〕

- 「子供の学び応援サイト」(文部科学省ホームページ)
- 一般社団法人教科書協会HP 「おすすめキッズサイト一覧」
- 経済産業省HP 「学びを止めない未来の教室」
- 北海道教育委員会HP
「どさんこ学び応援サイト」「公立校入試学力検査問題」・「チャレンジテストサポート問題」
※入試問題は1・2年生の範囲も出題されています。



休業期間中に何か困ったら？

何か不安なことや困ったことがあったら、学校（72-7255）に連絡してください。また、下記の相談機関を利用してもかまいません。とにかく悩みがある場合は、一人で抱え込まないようにしましょう（保護者の方も利用可能です）。

○子ども相談支援センター相談窓口

- 電話相談 0120-3882-56
- メール相談 doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

センターWebページ

